

〔決算様式1〕

事業報告書

(自 令和4年 7月 1日 至 令和5年 6月30日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人東洋会 /
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり )
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
- ☐ 出資額限度法人 ☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

- (2) 事務所の所在地 愛知県北名古屋市九之坪中町39番地

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

- (3) 設立認可年月日 平成16年12月08日

- (4) 設立登記年月日 平成16年12月17日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	小山 憲一	岩倉中央歯科医院管理者
理 事	中島 英雄	西春中央歯科管理者
同	中島 純子	
同	小山 真奈美	
同	小山 剛輝	
同	中島 寛一	たなか歯科医院管理者
同	田中 克幸	
同	山本 哲也	
監 事	水谷 君子	

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第47条第1項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第49条の4参照)

2 事業の概要

- (1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として

管理する病院等を含む。)の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院			
診療所	岩倉中央歯科医院 西春中央歯科 田中歯科医院	愛知県岩倉市稲荷町大摩 48-1 愛知県北名古屋市九之坪中町 39番地 三重県いなべ市北勢町阿下喜 8 24	
介護老人 保健施設			

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[ ]書で記載すること。
3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務 (医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務)

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(3) 収益業務 (社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務)

種 類	実 施 場 所	備 考
駐車場業		
料理品小売業		

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和4年8月30日 第18期事業年度 決算決定  
令和5年6月30日 令和5年度予算決定 第19期事業年度報告

注) 以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

## 様式 3 - 1

法人名 医療法人 東洋会

※医療法人整理番号

1554

所在地 愛知県北名古屋市九之坪中町 3 9 番地

## 貸 借 対 照 表

(令和 5 年 6 月 3 0 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	52,235	I 流 動 負 債	17,476
現金及び預金	12,846	支払手形	×××
事業未収金	25,199	買掛金	44
有価証券	×××	短期借入金	×××
たな卸資産	5,277	未払金	15,324
前渡金	1,000	未払費用	×××
前払費用	2,163	未払法人税等	498
その他の流動資産	5,750	未払消費税等	511
II 固 定 資 産	33,644	前受金	×××
1 有 形 固 定 資 産	31,204	預り金	1,099
建物	2,482	前受収益	×××
構築物	×××	〇〇引当金	×××
医療用器械備品	×××	その他の流動負債	×××
その他の器械備品	9,110	II 固 定 負 債	105,879
車両及び船舶	11,362	医療機関債	×××
土地	×××	長期借入金	105,879
建設仮勘定	8,250	繰延税金負債	×××
その他の有形固定資産	×××	〇〇引当金	×××
2 無 形 固 定 資 産	185	その他の固定負債	×××
借地権	×××	負債合計	123,355
ソフトウェア	115	純資産の部	
その他の無形固定資産	70	科 目	金 額
3 その他の資産	2,255	I 基 金	35,000
有価証券	×××	II 積 立 金	×××
長期貸付金	×××	代替基金	×××
保有医療機関債	×××	〇〇積立金	×××
その他長期貸付金	×××	繰越利益積立金	△72,476
役員等長期貸付金	×××	III 評価・換算差額等	×××
長期前払費用	245	その他有価証券評価差額金	×××
繰延税金資産	×××	繰延ヘッジ損益	×××
その他の固定資産	2,010	純資産合計	△37,476
資産合計	85,879	負債・純資産合計	85,879

- (注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。
2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。
3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

法人名 医療法人東洋会

所在地 愛知県北名古屋市九之坪中町 3 9 番地

※医療法人整理番号 1554

損 益 計 算 書  
(自 令和 4 年 7 月 1 日 至 令和 5 年 6 月 3 0 日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		208,596
2 事業費用		
(1)事業費	207,487	
(2)本部費	×××	207,487
本来業務事業利益		1,109
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		×××
2 事業費用		×××
附帯業務事業利益		×××
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		×××
2 事業費用		×××
収益業務事業利益		×××
事業利益		1,109
II 事業外収益		
受取利息	×××	
その他の事業外収益	3,707	3,707
III 事業外費用		
支払利息	1,504	
その他の事業外費用	×××	1,504
経常利益		3,312
IV 特別利益		
固定資産売却益	×××	
その他の特別利益	×××	×××
V 特別損失		
固定資産売却損	×××	
その他の特別損失	×××	×××
税引前当期純利益		3,312
法人税・住民税及び事業税	498	
法人税等調整額	×××	498
当期純利益		2,814

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。  
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式 2

法人名 医療法人東洋会

所在地 愛知県北名古屋市九之坪中町 3 9 番地

※医療法人整理番号 11554

財 産 目 録  
(令和 5 年 8 月 3 1 日現在)

1. 資 産 額	85,879 千円
2. 負 債 額	123,355 千円
3. 純 資 産 額	△ 37,476 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	52,235
B 固 定 資 産	33,644
C 資 産 合 計 (A + B)	85,879
D 負 債 合 計	123,355
E 純 資 産 (C - D)	△ 37,476

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))  
建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

監 事 監 査 報 告 書

医療法人東洋会

理事長 小山 憲一 殿

私（注）は、医療法人東洋会の令和5年度（令和4年7月1日から令和5年6月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、社員総会に出席するほか、診療所の現状の把握と問題点の解決に際し、より正確に迅速に解決するための理事長からの報告並びに担当各所からの報告により聴取し、詳細な調査をしました。

尚、当期の決算書の内容について、財産目録、貸借対照表及び損益計算書の内容について、経理担当及び税務申告担当者より報告を受けて監査いたしました。

記

監査結果

理事を中心とした業務改善、人事配置の検討、医療内容の検討や人事教育等を実施致しました。その上で私たちは、社員総会に出席する

ほか、診療所の現状の把握と問題点の解決に際し、より正確に迅速に解決するための調査をし、地域の医療機関としての責務を果たすべく事業報告を求めた。

具体的には、当期の決算書の内容について、財産目録、貸借対照表及び損益計算書の内容について、正確かつ適正であることを監査いたしました。

令和5年8月30日

医療法人東洋会

監事 水谷 君子

（注）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。